

授業科目

福祉用具学I (移動機器)

担当教員名 勝平 純司	対象学年	1	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

移動福祉機器の代表である車いすの機能・構造・工学的基礎・技術変遷および現在、作られている車いすや車いすの規格と評価、今後の動向について学ぶ。その他、移動機器に含まれる杖や歩行器についても学ぶ。

授業の目的

移動機器の機能・構造・種類・規格を学び、対象者に適した移動機器用具を選定し、利用者のQOLを高める事を目的とする。

学習目標

1. 本科目の概要および成績に関する評価方法を理解している。
2. 移動機器の機能・構造について説明できる。
3. 移動機器の工学的基礎について説明できる。
4. 移動機器の動向について説明できる。
5. 移動機器の規格と評価方法について説明できる。
6. 移動機器である杖・歩行器について説明できる。
7. 移乗機器および移乗動作について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ガイダンス、起居・移乗・移動動作の定義/対象者起居概論(原則・意義)ベットについて	講義	勝平 純司
2	移乗概論(介助用リフト)	講義	勝平 純司
3	歩行補助用具概論	講義	勝平 純司
4	車椅子概論(定義・名称と意味・種類と特性・構造)	講義	勝平 純司
5	車椅子概論(寸法・体格への合致基準・選択)	講義	勝平 純司
6	車いすのメンテナンス基礎知識	講義(外部講師)	勝平 純司 他
7	車いす整備概論	講義(外部講師)	勝平 純司 他
8	電動車いす概論	講義(外部講師)	勝平 純司 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	福祉技術入門	後藤 芳一、足立 芳寛	Ohmsha	1998年	4,515円+税	
その他の資料	資料として適宜プリントを配布					

評価方法

最終試験100%

履修上の留意点

原則、授業の1/3を欠席した者は科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回につき-5点を最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

研究室：L310

連絡先：katsuhira@nuhw.ac.jp

授業に関する質問等の連絡先については授業開始時に履修者にお知らせします。